



平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 放電精密加工研究所

コード番号 6469 URL <http://www.hsk.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 二村 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長

(氏名) 大村 亮

TEL 046-250-3951

四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第2四半期の連結業績(平成28年3月1日～平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	4,828	2.3	79	—	88	—	68	565.6
28年2月期第2四半期	4,721	△4.1	△15	—	△37	—	10	△95.1

(注) 包括利益 29年2月期第2四半期 54百万円 (—%) 28年2月期第2四半期 △26百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	9.47	—
28年2月期第2四半期	1.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
29年2月期第2四半期	14,915		6,619		44.4		913.91	
28年2月期	14,999		6,636		44.2		916.35	

(参考) 自己資本 29年2月期第2四半期 6,619百万円 28年2月期 6,636百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年2月期	—	0.00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,410	6.3	414	223.6	374	313.4	243	358.1	33.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期2Q	7,407,800 株	28年2月期	7,407,800 株
② 期末自己株式数	29年2月期2Q	165,273 株	28年2月期	165,273 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期2Q	7,242,527 株	28年2月期2Q	7,242,535 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成28年10月21日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。説明内容については、当日使用する決算説明資料を、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11
(重要な後発事象)	12
4. 補足情報	13
(1) 生産、受注及び販売の状況	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成28年3月1日～平成28年8月31日）におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀による金融緩和策等を背景とした企業収益の改善や雇用環境の改善等が見られ、緩やかな回復基調にあるものの、イギリスのEU離脱や、中国の経済成長の鈍化が鮮明となったことなどから、依然として景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当連結会計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、交通・輸送、住宅関連は前期に比べ好調を維持いたしましたが、環境・エネルギー関連は低調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は4,828百万円（前年同期比2.3%増）の増収となりました。営業利益は79百万円（前年同期は15百万円の営業損失）、経常利益は88百万円（前年同期は37百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は68百万円（前年同期比565.6%増）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

各セグメントの営業損益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

① 放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、新規事業であります航空機エンジン部品の低圧タービンプレードの生産量が段階的に増加したものの、環境・エネルギー関連は低調に推移いたしました結果、放電加工・表面処理全体では前年同期に比べ、売上高が減少いたしました。営業利益は、減収に加え、前第2四半期連結累計期間では、航空機エンジン部品の低圧タービンプレードに係る費用を一部全社費用で計上いたしましたでしたが、当第2四半期連結累計期間において製造原価へ計上したことなどにより、営業損失となりました。

その結果、売上高は2,089百万円（前年同期比0.9%減）、営業損失は19百万円（前年同期は105百万円の営業利益）となりました。

② 金型

金型は、交通・輸送の主力アイテムであります自動車排気ガス浄化用のセラミックスハニカム押出用金型、並びに住宅関連の主力アイテムでありますアルミ押出用金型も順調に推移したことから、金型全体では前年同期に比べ、売上高が増加いたしました。営業利益は、増収効果等により、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は1,764百万円（前年同期比9.1%増）、営業利益は499百万円（同57.5%増）となりました。

③ 機械装置等

機械装置等は、機械販売が微増し、プレス金型も堅調に推移いたしましたが、交通・輸送関連でありますプレス部品加工の自動車関連部品が減少したことから、機械装置等全体では前年同期と比べ、売上高が減少いたしました。営業利益は、プレス部品加工などの減収により、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は974百万円（前年同期比2.3%減）、営業利益は129百万円（同26.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ224百万円増加し、5,347百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加299百万円、電子記録債権の増加104百万円、受取手形及び売掛金の減少139百万円によるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ308百万円減少し、9,568百万円となりました。その主な要因は、建物及び構築物の減少89百万円、機械装置及び運搬具の減少204百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ304百万円増加し、3,361百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の増加400百万円、賞与引当金の増加62百万円、その他に含まれる未払消費税が102百万円減少したことによるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ370百万円減少し、4,935百万円となりました。その主な要因は長期借入金の減少366百万円によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ17百万円減少し、6,619百万円となりました。その主な要因は、為替換算調整勘定の減少51百万円によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ399百万円増加し、910百万円（前年同四半期末は1,030百万円）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、465百万円（前年同四半期は945百万円の獲得）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益113百万円、減価償却費445百万円、仕入債務の減少95百万円、退職給付に係る負債の増加48百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、7百万円（前年同四半期は609百万円の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出88百万円、無形固定資産の取得による支出26百万円、定期預金の減少額（純額）100百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、58百万円（前年同四半期は161百万円の使用）となりました。これは主に短期借入金の増加額（純額）100百万円、長期借入金の減少額66百万円、配当金の支払額72百万円、リース債務の返済による支出45百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の連結業績予想につきましては、平成28年4月7日の決算短信で発表しました通期業績予想の変更は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を
資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更して
おります。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定に
よる取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法
に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点
から将来にわたって適用しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益等に与える影響はありません。

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実
務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日
以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	670,309	970,110
受取手形及び売掛金	3,588,963	3,449,484
電子記録債権	68,551	172,566
商品及び製品	57,882	6,188
仕掛品	379,022	383,483
原材料及び貯蔵品	198,618	240,512
繰延税金資産	83,022	83,016
その他	76,405	42,300
貸倒引当金	△355	△352
流動資産合計	5,122,419	5,347,309
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,953,522	2,863,698
機械装置及び運搬具(純額)	2,145,295	1,940,428
土地	2,793,698	2,793,698
リース資産(純額)	213,445	180,488
建設仮勘定	71,838	100,655
その他(純額)	97,554	103,979
有形固定資産合計	8,275,354	7,982,948
無形固定資産		
ソフトウェア	77,865	76,442
リース資産	293,615	271,030
その他	19,982	34,487
無形固定資産合計	391,463	381,960
投資その他の資産		
投資有価証券	569,500	580,194
繰延税金資産	523,666	507,393
その他	136,799	135,697
貸倒引当金	△19,544	△19,543
投資その他の資産合計	1,210,422	1,203,740
固定資産合計	9,877,240	9,568,650
資産合計	14,999,659	14,915,959

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,004,323	909,149
短期借入金	1,162,000	1,562,000
リース債務	89,343	86,546
未払法人税等	—	45,540
賞与引当金	179,924	242,630
その他	620,987	515,321
流動負債合計	3,056,579	3,361,187
固定負債		
長期借入金	3,688,000	3,322,000
長期末払金	58,612	58,612
リース債務	428,001	385,541
退職給付に係る負債	1,026,688	1,066,926
デリバティブ債務	73,988	63,188
資産除去債務	31,120	39,476
固定負債合計	5,306,410	4,935,744
負債合計	8,362,989	8,296,932
純資産の部		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	778,642	778,642
利益剰余金	5,172,223	5,168,359
自己株式	△110,883	△110,883
株主資本合計	6,729,172	6,725,308
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,465	38,978
繰延ヘッジ損益	△50,156	△43,865
為替換算調整勘定	13,745	△38,080
退職給付に係る調整累計額	△67,557	△63,313
その他の包括利益累計額合計	△92,502	△106,281
純資産合計	6,636,669	6,619,027
負債純資産合計	14,999,659	14,915,959

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
売上高	4,721,734	4,828,113
売上原価	3,460,237	3,692,596
売上総利益	1,261,497	1,135,517
販売費及び一般管理費		
運搬費	38,341	27,674
給料	349,226	347,732
賞与引当金繰入額	62,728	56,723
退職給付費用	20,298	22,699
旅費及び交通費	48,200	42,939
減価償却費	32,098	70,967
研究開発費	386,395	176,158
その他	339,310	311,017
販売費及び一般管理費合計	1,276,601	1,055,913
営業利益又は営業損失(△)	△15,104	79,603
営業外収益		
受取利息	223	113
受取配当金	2,431	1,991
受取割引料	1,802	1,583
受取賃貸料	6,126	5,709
持分法による投資利益	—	23,986
その他	4,776	3,054
営業外収益合計	15,359	36,438
営業外費用		
支払利息	27,657	21,211
賃貸費用	2,811	2,538
シンジケートローン手数料	1,000	1,000
為替差損	1,182	1,630
持分法による投資損失	5,031	—
その他	18	1,383
営業外費用合計	37,701	27,764
経常利益又は経常損失(△)	△37,446	88,278
特別利益		
固定資産売却益	—	475
補助金収入	102,548	24,859
特別利益合計	102,548	25,334
特別損失		
固定資産売却損	12,719	—
固定資産除却損	1,578	370
特別損失合計	14,298	370
税金等調整前四半期純利益	50,803	113,241
法人税、住民税及び事業税	40,492	44,674
法人税等調整額	11	5
法人税等合計	40,503	44,679
四半期純利益	10,300	68,561
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,300	68,561

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
四半期純利益	10,300	68,561
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,219	27,512
繰延ヘッジ損益	2,078	6,291
退職給付に係る調整額	△2,454	4,244
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,865	△51,826
その他の包括利益合計	△36,461	△13,778
四半期包括利益	△26,161	54,783
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△26,161	54,783
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	50,803	113,241
減価償却費	435,158	445,666
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△163	△3
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	25,792	48,731
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,614	62,706
受取利息及び受取配当金	△2,654	△2,105
支払利息	27,657	21,211
持分法による投資損益(△は益)	5,031	△23,986
固定資産売却損益(△は益)	12,719	△475
固定資産除却損	1,578	370
補助金収入	—	△24,859
売上債権の増減額(△は増加)	488,396	35,464
たな卸資産の増減額(△は増加)	△52,591	5,350
仕入債務の増減額(△は減少)	△181,191	△95,174
長期未払金の増減額(△は減少)	△50,000	—
その他	228,474	△155,924
小計	1,009,624	430,214
利息及び配当金の受取額	2,654	2,149
利息の支払額	△29,223	△19,924
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△37,078	28,648
補助金の受取額	—	24,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	945,976	465,946
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△60,000	△60,000
定期預金の払戻による収入	60,000	160,000
有形固定資産の取得による支出	△611,265	△88,916
有形固定資産の売却による収入	5,733	885
国庫補助金の受取額	—	9,859
投資有価証券の取得による支出	△3,693	△3,517
投資有価証券の償還による収入	20,000	—
無形固定資産の取得による支出	△22,698	△26,857
貸付金の回収による収入	2,185	1,873
その他の支出	△1,146	△822
その他の収入	1,219	871
長期前払費用の取得による支出	—	△893
投資活動によるキャッシュ・フロー	△609,665	△7,518
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	9,800,000	3,950,000
短期借入金の返済による支出	△10,600,000	△3,850,000
長期借入れによる収入	890,000	—
長期借入金の返済による支出	△77,000	△66,000
自己株式の取得による支出	△35	—
配当金の支払額	△144,851	△72,425
リース債務の返済による支出	△29,127	△45,257
その他の収入	—	25,055
財務活動によるキャッシュ・フロー	△161,014	△58,627

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	175,297	399,801
現金及び現金同等物の期首残高	854,782	510,309
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,030,079	910,110

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	2,107,846	1,616,879	997,009	4,721,734
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,333	5,242	28,790	48,366
計	2,122,179	1,622,122	1,025,799	4,770,101
セグメント利益	105,790	317,478	177,111	600,379

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	600,379
全社費用(注)	615,483
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△15,104

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	2,089,827	1,764,170	974,115	4,828,113
セグメント間の内部売上高又は振替高	14,606	5,098	26,607	46,312
計	2,104,433	1,769,269	1,000,723	4,874,426
セグメント利益	△19,816	499,958	129,613	609,756

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	609,756
全社費用(注)	530,152
四半期連結損益計算書の営業利益	79,603

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

前第2四半期連結累計期間(平成27年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～8月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,099,020	96.7
金型	1,555,405	86.8
機械装置等	1,080,282	116.8
合計	4,734,708	96.9

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間(平成28年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～8月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,080,445	99.1
金型	1,910,785	122.8
機械装置等	991,156	91.7
合計	4,982,387	105.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

前第2四半期連結累計期間(平成27年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～8月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,079,421	94.4
金型	1,663,273	94.9
機械装置等	924,005	97.0
合計	4,666,699	95.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間(平成28年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～8月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,982,523	95.3
金型	1,713,437	103.0
機械装置等	1,005,648	108.8
合計	4,701,609	100.7

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

前第2四半期連結累計期間(平成27年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～8月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,107,846	96.6
金型	1,616,879	87.7
機械装置等	997,009	111.1
合計	4,721,734	95.9

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第2四半期連結累計期間(平成28年3月1日～8月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第2四半期連結累計期間 (平成28年3月1日～8月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	2,089,827	99.1
金型	1,764,170	109.1
機械装置等	974,115	97.7
合計	4,828,113	102.3

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。